



真岡の 祭り人



市議会



真若会長 小倉 力人さん



台若会長 入江 真吾さん



泉若会長 関口 茂本さん



寿町会長 島 岳人さん



桜若会長 仁平 一芳さん



田若会長 白瀧 善規さん



並若会長 木村 憲次さん



旭若副会長 仙波 誠さん

今回は、真若及び各町会若の会長の皆さんにお越しいただきました。

4年ぶりに制限のない形で開催された真岡の夏まつりを通じて改めて感じたお祭りの魅力、コロナ禍を経て気づいたお祭りの大切さ、今後の祭りについて対談しました。

神輿、山車、花火の「三位一体」が魅力！

お祭りの魅力って何ですか？

- ◆ お祭りを通して、先輩たちや後輩たちと本音で色々な話ができます。いい意味での“縦社会”ですね。
- ◆ 真岡の夏まつりは3日間、神輿と山車と花火の「三位一体」が魅力。これは、なかなか他所では見られません。
- ◆ 各町会で、神輿も山車もお囃子も全く違って、それぞれが自慢し合えるところです。
- ◆ 1年かけて準備をして、終わったらすぐに翌年に向けて、気持ちが燃えてきます。



自分たちの足元を見つめ直した3年間

コロナ禍でお祭りも3年間のブランクがありましたか？

- ◆ 改めて仲間のありがたみに気づかされました。
- ◆ 自分たちの足元を見つめ直す時間でした。今考えると必要な3年間だったのかも知れません。
- ◆ その分、この夏は全行程を実施できて、過去最高の賑わいになったと思います。
- ◆ 若い子たちが喜んでくれて、それが何より嬉しかったです。

お祭りの10年後、20年後のビジョンは？

- ◆ 少子高齢化で人集めが大変ですが、みんなで意見を出し合って、何とか今の規模は維持したいです。
- ◆ 真岡の夏祭りは、駐車場の確保が大きな課題ですね。
- ◆ 夏祭りに来るお客さんたちが、宿泊したり、周辺の店に気軽に入ったりできるような方法を考えたいです。
- ◆ 真岡の夏祭りは、神輿、山車、花火が味わえるので、五行川沿いに足場をつくれば、もっと楽しくお祭りを見ることができると思います。